各將領、

四月攻勢を呪咀

情強行を競夷した券政権は矢 電によれば、六億元の建設公 ・大田登園通」 軍農來

六億元

る獨伊福軸の緊密化につき

講を整へて十七日午後一時 | 拓務大官、安井拓務局長ほか | 結城開拓總局長その他出席、連貫職業を再検討すべき開拓 | 懇談會を開き日本側より田中 | 滿濃閾傳より星野總務長官、栗京醸通』 拓勝省では滿洲 | 坐より拓相官邸に日満富局の | 陸軍、大蔵その他各省關係官

廿八日國會を

召集

問題再檢討

た諸問題、土地問題、機需別國側で訂正を要すると認識規本要標につきその後

日滿兩當局懇談會

日本移民圏の各関係官が出席打合せを行つた結果大體右の計畫が本決りとなり各側係官は今月中旬に現地に出張して諸般の調査準備を進めるの精神を體得せしめることになり、十七日午後文部省に於て石黒次官を始め陸、海軍、大蔵、拓務・農林、對鴻事務局、興亜院、企畫院、大川東の東京、工、饗賞、收穫等の實際に富らせ、更に特殊技能者には工場、衞生、測量等にも從事させて雰囲的の勤勢作業の間から切實に興亜六月中旬に至る期間に一般青年及び學生を徒一萬七千人を動員して興亜青年勤勞議國際を組織し滿洲の閉拓村や支那大陸の各地(東京國通)東亞新秩序の建設は若人部隊の挺身精神と大陸の資狀認識からと文部省では既報の學生五百名大陸派遣の計監を一步進めこの夏

勤勞報國隊計畫本決り

興亞の挺身精神體得

清聯盟總

叉軍陸鷲の活躍

入輸もく危

對米回答,平和 要請に斷 群島の

(東京國通) 新南群島行政管轄 區劃

山田武雄氏〈浦州化工會社〉

真次氏(木材商)滿濛

獨逸の能

抗日勢力への武器なき戦ひへ

武漢新政權誕生近一

獨空相歸國の途。

のち各三億元を額二十

力を借りる積りだつたのになりはせぬか

はか事質となつた 機想された通りに支那杭日 0 B

ノ畵名樂音の題間たれが免を止禁

が音足が辭台畵映樂音の代時きし新たし示を合結るな全完のミ畵映ミ樂音そこれこ !!るゐてき生はで處此なん皆が音風

想幻きし愉が師樂音辻の浪放に景背を丸山のスプルアな大壯



ス萬國

日九十 料場入

あるやうに見られて

然を大事に育てあげることと

種兎來る

勝人しこの喜ばしき日本新兜閣ませる日本語の本を懸富にれてゐるので諸人インテリに

圓滿解决を希望 附工公會側の

意向

萬引時計入質せ んとして捕る

四一居住朴奎東(一五) 市實業料で郊外農村地域厚生工作の一つとして内地方面で購入中の解開縣の種脈四十三瞬、長野縣種兎州頭は十八日中前十時半の列車で蒼京直ちに建國大學飼育場に牧容した

飲食店組合談

女子記帳係

かりませんれたんでは我々のは正に入れたんでは我々には正に入れ

電③二九八二 ピストン富士町二丁目一六 ピストン

ピストン堀口後

大衆席 (一圓二十錢) 軍人

新。滿鐵社員俱樂部・ニッケギャラリー・ミス大阪・日本橋茶豆素 百貨店・三中井百貨店・スワロー商會・新泰號・渡

軍人・學生・小人五十銭には割引有りません指定席 (三圓) 一等席(二圓)各等一割引ニツケギャラリー・ミス大阪・日本橋茶房・各理業店員店・スワロー商會・新 素 號・渡邊運動具店

前賣會

員券發賣所

試

台

團今夜着京 蒙疆銀行家視察

市公署當局語る

○ TETT | □ TETT | □

日本の書籍が

満人間に好評

國都圖書館の朗報

後も行つて市民の要 今年秋頃迄には 世日離京日本へ向ふ ・ 世日離京日本へ向ふ ・ 世日離京日本へ向ふ ・ 世日離京日本へ向ふ

近縣憲兵隊長挨拶來社

高橋が非常に多く讀ま 仕目すべき傾向として という。

隊團旗完成

は深四尺横一尺五寸位に で変の地に中央赤丸の中に黄 に変異なるのである「寝賃 を表表、青少年間 を表表を表示して、この である「寝賃









引越•荷造路游流

二業團體賦課未納問題

滞納態度は不可解 强制徴集に決す

嗣内の一般営利機關の国际年設立せられた商工公

動機、範圍等が異つてゐるこ

任齊《哈爾醫院階員 滿鐵際院異動 任瓦房店醫院庶務長

▲富田滿氏講演 於日本基層 ●富田滿氏講演 於田念会 ・自堂 午後七時より ・一十五分離京 ・一十五分離京 ・一十五分離京

國際松本氏赴任

氣分の新八

二割値上げ

京唯しの

の立食

國際運輸社門江支店に榮物した られ勇剛出發した 送種に同僚の祉歌と萬歳に送 送種に同僚の祉歌と萬歳に送

東地畝式庭珠理事送別宴

その開店待つた 飲食店組合の記念日賣店に

(來聽歡迎! 基督教特別傳道會

場所 中央通日本装置を1

公園業者から反對 獲得した権利です、それをひまた正規な手續さを経て

目

施することらなつた。このと 一斉に二割の値上げを断行實 一斉に二割の値上げを断行實 主なる放送

三日正午より若芽ふくらむ を切つて落すことになつた、全新京野球大會は態々來る 行ひシーズン劈頭快戦の火蓋東高らかに野球関都の幕閉 テーム、八十餘名の選手が絢駿第三年の春、銃後青年の 見玉公園野球場に於て强豪四

の参加チームは昨年の覇者電 に魅了しさる本大會第六回目 に魅了しさる本大會第六回目

く新京倶楽部、剛勇電楽の四々、新叙滿州國、傳統の誇り輝

野全新東京

歡呼の幕開近し

狙ふ四球座

塚想投票懸賞募集

医勝チームは? (新京県、電業)

リーデイングヒツターは?

室内の強替は 龜岡塗裝部 電話③二九四五番

新學期と小中學生 0

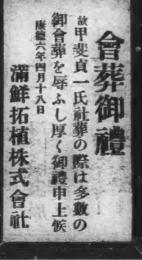
新學期を控べて小中學生の視力は其の人の成績 を左右するもので側座います目は頭脳の源泉に して内限の延長で御座います此の際是非正確な

五馬路の新富

シーズンの御料理

新

π\tΞ@₹



日清浦高平新 部將粂由代 章夫子美子質

大京作

主演 子



貝反

商品券

新京祝町三丁目

獨特自慢の自製靴 倍百氮六

同雙 時形 封切事 豫物 定控 長 春

切封週次 定 船水 作宏 品出

草香田 補子 田 大日德 冢守大 子 君新寺 春日英子 単原かね子 演回 演 助

禁山下紅蕉院出張所

作特超季春度年四十和昭活日 愈 A 廿 日封切決定 漫才·浪曲·落語



岡

歴史的超大作日活多摩川の 阪妻 活 精 西 。寬壽郎顏合 總動員!! 王政復古 乾寫眞機店 新京キ

廿月四 日 Ħ



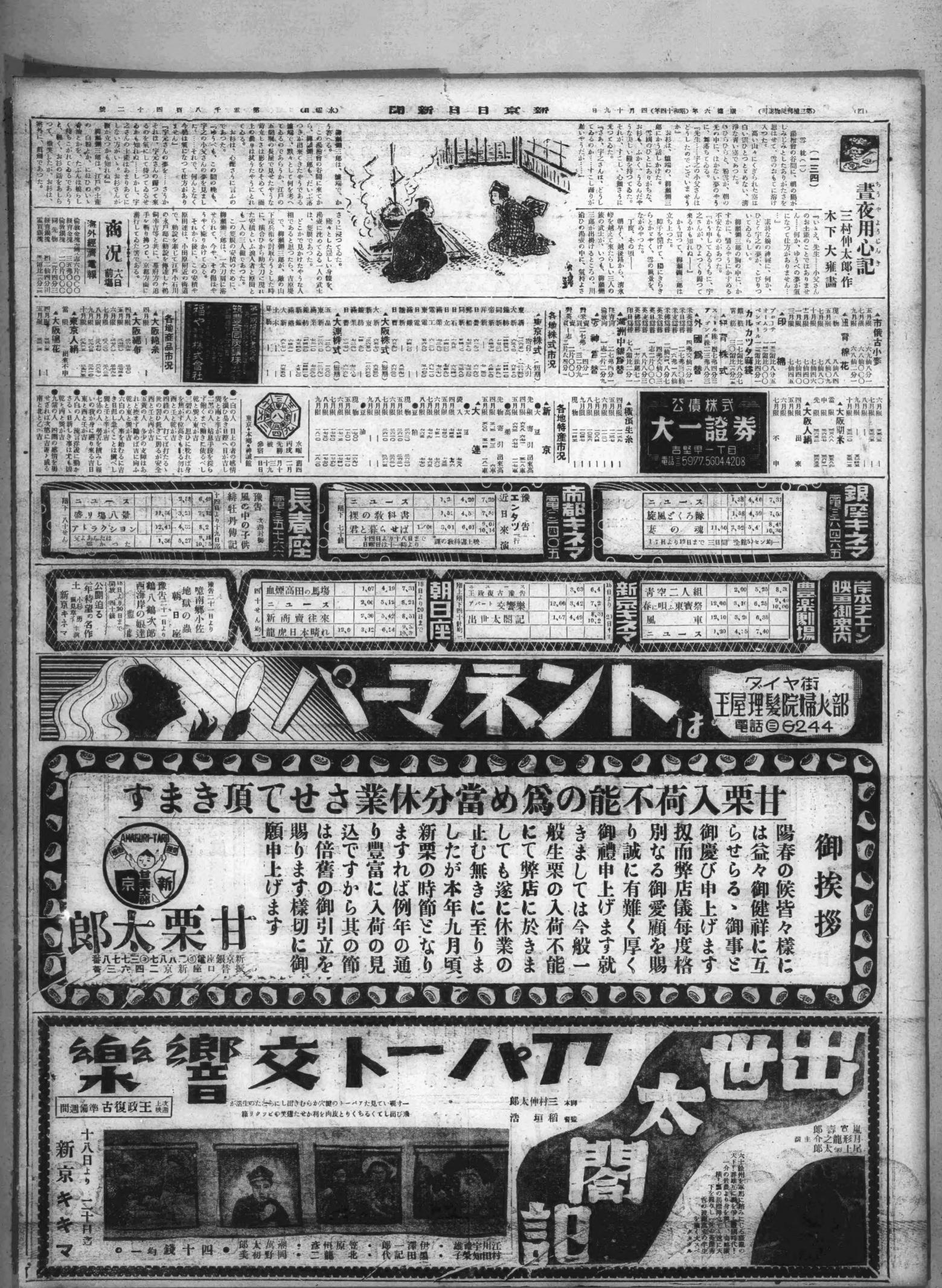
明

題藝日初

時代前 紫蘭 風船玉哲學 御目見得藝題 祖國の花嫁 國定忠次 地獄

妖劇に 金一圓五十錢

萬雷の歓呼 裡に全國都 國 都 最 高 贈 篇 3



に還る

府首席果織城は十七日午後電慶より飛行機で香港は到着であないが、果は病氣を満してあないが、果は病氣を満してあないが、果は病氣を補しているが南支派遺部午前十時發表した。 一世城西北方地區に外が、中世の有力なる敵に對他のである。 一世域部を対している。 一世域部を対してある。 一世域部を対してある。 一世域部を対してある。 一世域部を対して、これを 一世域域に終りつついるもり、既に 一世域域に終りつついるもり、既に

機能は山麓連素洞より進撃をは午後五時に に横はる平山の天験を職保 に横はる平山の天験を職保 に横はる平山の天験を職保 に横はる平山の天験を職保 に横はる平山の天験を職保 に横はる平山の天験を職保 とこにて一夜を樹かして十 が出手が出現、地羅漢頭、機 を記されを完全に占領、一方 指揮の敵二千 指揮の敵二千 指揮の敵二千 指揮の敵二千 指揮の敵二千 に大きるとによる。 に大きるという。 に大きるな野部隊は午前 に大きるな野部隊は を発送を を発送して午前八時過 に大きるな野部隊は を発送を を変して に大きるな野部隊は に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野部 に大きるな野な に大きるな野部 に大きるな野な に大きるな野部 に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな野な に大きるな に大きる にた

全被の悪運に陷つた を被の悪運に陷つた を対の悪運に陥った を対しまする。 を対した場別を占様し引 を対した場別令 を対した場別令 を対しまする。 をがしまする。 をがしまる。 をがしまる。 をがしる。 をがしる

總務廳人事處長

員 411

介重忠〇五社 甲 板

存務、外事) 行務、外事) 行務、外事)

S科を置く

機構を整備

五五五

事異動發令

叙館任一等 源田

地務應多事官

局豫官長 級 長定 級 數簡 動簡

簡任 與等

で合理的な改正が加い決定、各省の特徴

雅官 定。叙問

(日曜水)3

定官

馮炭民

社丹江省警務廳長 街江省警務廳長 前江省警務廳長

组 二玉美

頭から否認して取り合はない をもうといふ意思は毛頭ない が商工公會がそれといふふら をると離するところ商工公會な といふものが公園の所属を知 りない▼先頭に立つ人々が 、ことは 変情類が進展するまでには数 ではなる では、1000円間ない のでは、1000円間ない では、1000円間ない では、1000円間は、100

昨夜着京

四方約四十キロ)附近にて第四南方地區及び小庄(石盤鎖 四南方地區及び小庄(石盤鎖州部壁は十五日引鞭き玉品村曜中の○○部隊の一部及び松 中の〇〇部縁の一部及び 蒙疆銀行家團· 大札によつて公園内賣店の権 利は他人の手に移つてゐる▼ 既得權利者は俺達の権利を侵 第するものなりと市公署ではそん 変抗議すると市公署ではそん うなる▼宛かもこれに似た問題が新京に巻き起つて老間の 題が新京に巻き起つて老間の 当のは来る五月二日の宣詔記

北 次長 屬全兩 大打撃を與へ全機然々基地に はた穴居の敵屯營を爆砕して はた穴居の敵屯營を爆砕して はた穴居の敵屯營を爆砕して はた穴居の敵屯營を爆砕して はた穴居の敵屯營を爆砕して 南約二十キロ堰撃鎖の包囲を ・企働せるものと如く横々同地 出口部職長の率あるわが荒寓 が、出口部職長の率あるわが荒寓 が、上づ午後二時烈風を同 して襲社村南方山地の敵陣地

市を占領 海南島超頭

住民の学数二百餘名に達した共に載々購還し来り早くも全 は に傷を負つた同氏の死體を愛 見した、附近には鎌血蜘奸團 して抗日分子の仕業なること 明らかでわが方はこれを重視してゐる

、十八日朝になつてるた 吉野町二丁目 柳屋質 和洋服は特に勉強 お電話大第 御相談に施じ 平

(上海十八日登園通) 上海特別市政府秘書王憲民氏(五十一間)は、十七日午後四時頃 退職後一旦共同租界武昌路の自宅に贈つて間もなく外出したまゝ行方不明となつてゐた 歓送迎 音楽隊に 行進の 儀式や メナベ の吹奏楽器 断神陶怡、 情操教育

上海又テロ

聞喜東南

統計、整備、勞

會

文教)

統計、整備、勞

弘報、主計、會

《警務、教養、

を猛爆

本、尚黒河省の機構は一時本、尚黒河省の機構は一時で原境に再び應側度を復活し 上つ省職員の充實を行ひ上の省職員の充實を行び上の省職員の充實を行び上の大黒河省を實現しし以て大黒河省を實現したのである。

八事、弘報、主計、會

医学博士

院長医学博士 1 8 15年年新京駅前 電③三元元0(受込)三元七七

老松美粧

4國民中 十學一會

小學卒業のみの青年は來れ、本會は諸君の最外學卒業のみの青年は來れ、本會は諸君の最特待生、給費生、其の他各種の大特典あり、至急中込め、特待生、給費生、其の他各種の大特典あり、至急中込め、特待生、給費生、其の他各種の大特典あり、至急中込め、特待生、給費生、其の他各種の大特典あり、至急中込め、東京・新田・製造

本 程度の基礎教育を必要とする、 輝ある大責任を有する青年は何人と雖も中學帝國青年の使命は益々重大となれり、此の光 聖戦三年、東亞の大業は愈々進展し我大日本 見本ぞ規則書牌縣無足 講義 几進星

運送實費等を考慮し、一々 理会では事實上不可能であります。即ち現行規定では一致 質物を小口扱の等級を設け、他で 質物を小口扱の場合は四等級を 質物を小口扱の場合は四等級を のでのが定められてあります。 あ合に限りありますが紙頭の場合は三等 をのが定められてありますが紙頭の場合は三等 をのが定められてありますが紙頭の場合は三等 をのが定められてありますが紙頭の場合は三等 をのが定められてありますが紙頭の場合は三等 をでは、車扱の は一般 をのが定められてあます。 ものが定められてあます。 ものが定められてあます。 ものが定められてありますが紙頭の都合で終 をでは一般 でありますが紙頭の都合で必ずる でありますが紙頭の都合で必ずる を必ずる。 とますが紙頭の都合で必ずる を必ずる。 とまずが紙頭の都合で必ずる。 を必ずる。 とまずが紙頭の都合で必ずる。 とまずが、ことに失いて、ことに失いない。 とまずが紙頭の都合で必ずる。 を必ずる。 とまずが紙頭の都合で必ずる。 とまずが、ことに失いる。 とまずが、ことに失いる。 とまずが、ことに失いる。 というでありますが、ことに失いる。 というでありまする。 というでありまする。 というでありますが、ことに失いる。 というでありまする。 というでありますが、ことに失いる。 というでありますが、ことに失いる。 というでありまする。 というでありますが、ことに失いる。 というでありまする。 というでありますなる。 というでありますな。 というでありな。 というでありな。 というでありなる。 というでありなる。 というでありなる。 というなる。 といるなる。 ・といるなる。 ・といるなる。 ・といるなる。 ・といるなる。 ・といるな。 ・といるなる。 ・といるなる。 ・と

楠本芳保(不)一個一宮橋

鈴木 未次(本三) …同……吉川

利光(不二)…同…

長谷川義弘(不二)。同…

F.

ス

2

結城敏夫傷

後

京日

援

栃蒲新

(火薬機を除く)八

向に對してなのである。 をいふことである。それ故 をいふことである。それ故 をいふことである。それ故 といふことである。それ故 といふことである。それ故 といふことである。それ故 といふことである。 といふことである。 といふことである。 といふことである。 といふことである。 といふことである。 といかは相當强固な歐洲 の選出はその であるのはこの歐洲制覇的 である。 である。

貨物運送に就

京課貨物主

ばこの攻撃は直接力

運賃北鮮線内各罪相互間

左の量量に使り運貨を計算をしないときは 本の量量に使り運貨を計算を を表します。

本の量量に使り運貨を計算を を表したがる運賃計算を 質計算最低重量の設あるときは運 低重量の設あるときは運 低重量の設あるときは運 低重量の設あるときは運 低重量の設あるときは運 低重量の設あるときは運 低重量の設あるときは運 低重量の設あるときとき は使用貨車の課記キロト は使用貨車の課記をとき は使用貨車の認いまとき は使用貨車の認いまとき は使用貨車の認いまとき は必要 にたら でる貨物は標準數量の定 ある。のにあり でるりであり

金の支拂方

2

丈夫(關西)

金吾(神

夫 (京協)

寅

英二

中川星太郎(京協)

爲橋

血大

五、代金引擔

である。 これは 歌歌 関策してるる。 これは 歌歌 開発的となら でする。 では でする。

数じます。 最低運賃は左の通で に放り計算数します。 を記運賃は其の簡

に国つで居りま

四、満洲計器株式會社法中政地の登記及び登録手載を規地の登記及び登録手載を規地の登記及び登録手載を規

不動産登録法中政正の

華北交通

定說

員を置くの要あり、且つ監督の必要ある外等激別新民族の必要ある外等激別新民族の必要ある外等激別新民族

國務院各部官制中政正の

第三條 本會社の資本を得 第二條 本會社の資本を受け 第三條 本會社の資本を受け 大會社、任人政府の認可を を經營するものとす を經營するものとす を經營するものとす を経営するものとす を経営するものとす を経営するものとす を経営するものとす を経営するものとす を経営するものとす を経営するものとす を経営するものとす を提出を増加することを得 することを得 することを得

人日本帝國官報に

間可を受くべきも は一部の製业又 は一部の製业又 は一部の製业又 は一部の製业又 は一部の製业又

株の金額を五十株の金額を五十

等の事務ならびに思想犯防等の事務ならびに思想犯防等の事務ならびに思想犯防等の事務ならびに思想犯防等の事務ならびに思想犯防等の事務ならびに思想犯防等の事務ならびに思想犯防害間中改正の件コレラ防退のため、検疫所管制中改正の件な必ず河検疫所制度の要あるによるで、検疫所管制中改正の作品がようを改正するの要なるによるを改正するの要なるによるという。

氏郎太虫栗小

は、実にまとして、新しい継受精神を築きれば、次に來る時代文化の精神であり、新時代に隨喜湯仰者を の、傳統にはない不思議な閃めきを立てみだらら。すなはちそれば、次に來る時代文化の精神であり、新時代に隨喜湯仰者を であかせる、戀愛指南諸にもなるであらう。

說

(=)

者の指導、数化、救済に関す て管掌するといる二元的機構 でであるが鹽、焼す、機 都市問題會議

て「余は若し獨逸が大戦前に を成ったこれである。 ヒドラ をは若へられてある。 ヒドラ

小時戀

0

言葉

業を併營することになるもの縣族管の管護所は直轄地方機 業を併替する。

塲登の氏郎太虫栗小才鬼

栗虫太郎氏によつて、戀愛時局小説とも謂ふべき野心作『女人杲』の連載を得ることゝなり、本衡に苦心を重ねて居りましたが、認に今回現時文壇に於ける戀 星の如き時異な存在を誇る鬼才小

社は弦に満黙の確信と欣快とを以て敢て讀者諸賢の前に本篇の雅告を競裘すること」なりました

百科辭典的博識と艷麗の才樂、加ふるに軍事知識、歐米支那等への透

微せる認識によつて必ずや調者諸賢への熟望に賑へられるでありませう。挿畵は斯界の新鋭中島

小栗氏は既に周知の如く、

目下本紙に連載中の「若殿膝栗毛」は讀者諸賢の絕讚裡に近く完結を見ること」相成りま

した。

次回新小說豫告!!

就では大回讀物として、本社は豫ねてより絕大の抱負を以て讀者諸賢の特望に應へんため銳憲詮

2、洗陰組織法施行法中改正の件 3、律師法中改正の件 2、文官令第百十八條の規 2、文官令第百十八條の規 2、文官令第百十八條の規 2、文官令第百十八條の規 3、司法部法學校官開駛止 側より説明諒解を求めた

兵庫縣警察

地方長官異動の無視以外の分左の通り一十七日午後最表でれた地方長官異動の医報以外の分左の通り一三重解標為部長

任大分縣知事

中華民國臨時政府委員長中華民國臨時政府委員長和大連市東公園町一方日九番地大会計總裁大連市東公園町大連市東公園町大連市東公園町大連市東公園町大連市東公園町大連市東公園町

ネク

ワイシャ

(利益金の 配異樹立金

諸手續交渉を代行す

地路順風手被一切秘密嚴守迅速正確為州國鑛業供に続く中出の出願登録 與亞鑛業事務所

羽牢 清鐵消粮各 立 院院科 股股醫 與 科科 院科

断禁國策强化へ邁進

任山口縣知事 武井

重知縣總 海 新 秦 部 長

任群馬縣知事 大村 大村 佐願免本官

間次 欄 機 場 各地株式市况

春婦人チョッキ

通關代辨

引越荷

作機

が

電話③三六六七

丸重洋行支店

春婦人セーター

| 大連株式 (短期) | 大連和 (知知) | 大連和 (知知) | 大連和 (知知) | 和 村短期

新取 1=100

五六 101車 **三** 二 八 本 高

手形交換邁《八日》

新京唯一の専門店へ骨色の良き零三味館



新 京 崇 智 路六 児

電話③一六〇五番 保稅③五四四五季 子

第十四條 本會社の營業年度は十月一日より九月州日までとす

內 Ľ 7 回 戰) 堀 口

會

軍大一指

衆等定

人席席席

3

Ξ

五

八•學 生•小

五十

五一圓廿錢

苔自 藤 3

大橋利雄(Man A

所塲 時日 四 船 月 東京大相撲場跡 埋立

補鐵社員俱樂部・ニッケギャラリー市會 新泰號・波邊運動具店・栗町金泰百貨店・三中井百貨店・スワロ 催主 ミス大阪・日本橋茶房・各理髪店 員前賣券

投票場所 開票期日

山

術美古・具表京

(前堂子太) 目丁二町祝京新 二六一六③四六四三③圆話電



三笠町 電話③山七三五本

満洲にて定評ある實株問屋 券證價有 借券 新京證券株式會社 室物 新京學日通八三 新京朝日通八三 電話③六三五三番

養六九〇五③話電 目丁二町祝京新 塲工属附店ンパカー大

御試食を 割 を始めました、 Ш 電紙③六七〇〇番

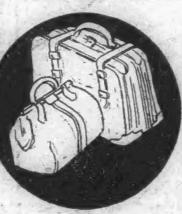
珍 0

キ茶房 茶 房

優勝チーム並に

賞募集規定

個人最優秀打者



日本橋通 電話③三二二八香

力 專 門 店は

(前ネキ銀)目丁一町野吉京新 店ンパカー大

社聞新日日京新



番一一〇五(2)表代話電



京 洋 行

三七八三③電 八四通央中 高

級 酒

電話②二八八七番

亞細亞タ 電話(3)二五二五 番五

銀六 (3) 母國を觀る

豫防は良品を選ぶことは勿論

渡せた 方は員や胸にゴッイ線が出ますから、着こなって乗かい感じをお出しになることです。肌膏はこの陽氣

だけの事がしてあ 後でしつかり結び

出たりし

路特總の名古屋へ向ふ

であつた、だが振返つ といつたが全く外観

の るのは残念である、我々一行の外にも小學生等が非常に多のは残念である、我々一行

交錯して大阪等にく

ので、理由を続けば戦勝前顧ので、理由を続けば戦勝前顧のに、此の大人数が毎日草度では、此の大人数が毎日草度では、此の大人数が毎日草度である。一個分は小學生の執情をきともで見ざつけられて満洲での名がである。で見ざつけられて満洲である。 そこで早速熱田神宮におわびをして感慨深く宿へ瞬間をきとも

員易の振興と共に釜

世 そして肌膏の上からたなのガー でを乳の上から脇下をぐるつと軽く発いて置き、残つたっとり、長襦袢の襟の丁度脇下とり、長襦袢の襟の丁度脇下

新京商業旅行通信

本群をなして遊泳してゐる。 を とつ留め以玉砂利をさく を との音を清らかに神前に に 進む、 周囲を鬱蒼と包む千古 に かっまいの白木造りの神殿の さしめる、 祭高な心持で列を さしめる、 祭高な心持で列を

一體この醜い汚點は

必要ですが、つけて見てピリ くしたり、火脳つたり、不 くしたり、火脳つたり、不 快な感じを興へるものは避け なければなりません、それか ら自粉焦けとは最近のやらに 粉白粉が多く用ひられると比 物白のですが、厚化粧を するとその厚化粧のため色々

して出來るか

肥つた人や

着もづれる恨れは

なせた人の

ム、アイシャドー、ゲリスプ ひる事で次に薬焦けとは要す るに粗悪な美粧料即ちクリー

目立つて來る



物用語合せ菓子陳列

物用語合せタオル、

▲神士婦人靴愛出し、階 ▲五月人形陳列(二階) ▲第四トト費出し(三階) ▲将製付電氣時計費出し(三階) ▲特製付電氣時計費出し(二十日迄)

不自然な肥満もいけない が性病にある 痩せ過ぎも悪い

原因 から水でゐると子供 いちが大した原 から水でゐると子 は、根據のあることです。それは に最も大切な女性ホルモンが に最も大切な女性ホルモンが の 為めに起る現象だからです。 な性ホルモンが はじめた

果脂肪がむやみに警積される のです、これは女性ホルモン を作る臓器、殊に卵巢の働き なれば當然子供は生れなくな るわけです、臓器の作用の減 退する理由は色々あつて、全

を高めるために勢力することを高めるために勢力することを標準として全身の健康妖能

・、和山「美しきベルー 管絃樂 一、和山「美しきベルー

まで腰の上の方へこき上げて了ひますと無駄なほは締 でこれますと無駄なほは締 田の高の東東西の領象を 島の児童心理學(15) (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市況 (東京) 経濟市況

五五 (大連) 将理献立 (大連) 将理献立 (大連) 将理献立 (大連) 経済市況 (大連) 経済市況 (大連) 経済市況 (大連) 経済市況 (大連) 経済市況 (大連) 経済市況 (大連) 経済市況

・の級」ピゼー作曲 (イ) 前 奏 曲 (タ) オーバード (ハ) セレナード (ハ) セレナード (カ) カーバード (カ) カーバード エーバー作曲

大・ O五 (東京) 浪花節 た合義民傳 ・ 仕合義民傳 ・ 山 小画媛

最後に英豌豆を加っ 馬いから、 なきに脂肪にあて られます、 てんぶら、 慢の 煮しないと忽ちやられて終ひ ます、 胃病の中で一番多いの は、 胃酸過多症ですが、此の 脂肪消化吸收が最も

ユ清経経ニブブ 1 市済市 1 ス況ス 中ブ

「こんな美味しいお茶さは、今の今迄氣

付かなんださは、不覺々々・・・・」こ

新) 経済市況

それ程弊店發賣の(立米茶)は

いので評判です。

の食餌療法

、 鹽酸の分泌を高めま のは、 質などは、 質を例 又食鹽も酸分泌を多 大、二〇(大連) 東京放送童話研究會 大、二五(齊々哈爾) 趣味講演 大、二五(齊々哈爾) 趣味講演 興安儲貴話 福田秀太郎 興安留貴話 福田秀太郎

セ、■O (大連) 舞台中編 ■大速常盤座より = 市川猿之助一座 末一歩と伊賀亮 乗田 六編 ● 作 第一幕 紀州平野村感應院。 感應院の贅澤、市川、八百歳

支店 市 廣場支店

市内

新京大同大街

老婆おさん 澤市市 村 瀬之助 郷之助 郷

第二幕京都西洞院天一坊衛二幕京都西洞院天一坊

竹內伊賀亮 市川發四郎

海尾藤宗 實体馬士藤宗 市) 米五郎 山崎七右衛門 明 塚 市 川 阿 猿

平野庄蔵 所可代與力流三十郎 同 片岡逸平 市川 三之助 市川 三之助 市川 三之助 東 勝太郎

自種業營 其證預中產公普 他祭金小業共通 般業爲金金金金

滿洲興業銀

出張所所在地



我我看風融融發





0 派毛染 告 9 御 用 命 は 治語 三十三川〇〇作への



教育に配っ 御物に良し **事和と同成分にし**

れは三部作の第一部の由で『水灘開設』と題されて

現實との距離

一年島春子「處女地」

本では、 東洋とりも直さず一體なる東 東洋とりも直さず一體なる東 であったのである。 であったのである。 でもであったのである。 であったのである。 であったのである。 であったのである。 であったのである。 であったのである。 であったのである。 であったのである。 しくは関民の連鎖に終す。 しくは関民の連鎖に終て、如 しくは関民の連鎖に終す。 であったのである。 であったのである。 であったのである。 にもはよ、それは斥寒でなくし であった。 でなくし にもせよ、それは斥寒でなくし にもせよ、それば原民の にもない。 であった。

トラホーム、疲勞眼、角膜翳、麥粒腫、深囊炎等結膜炎、結膜充血、眼瞼縁炎、角膜炎、學校眼炎

得こり目・くもり目・雪目・めばし・つき目・はれ目・かわき目等俗のばせ目・はやり目・たゞれ目・やに目・血目・かずみ目・ほし目

の節は必ず 日 印は類似品あり御買水が

この文字に何

を表表さん大層おむづが ないですねよ、およしなせえ のつともねよ漢の家の千若 ので鳴らしたお人がこ をおで鳴らしたお人がこ をおで鳴らしたお人がこ をおっている。

世紀の秩序が建設されるといったることのなく、それはならぬ。管つといふことは世界をれるをいる大人をいることのなく、それはまことに加さならぬで管つといふことは世界をれる後の知きといることは世界をれるが知った。 ひといることは世界をれる後の知きまして犯されず、生々緩緩した。

ある。前者の轉纂は後者の戒もある。これは即ち禮護帝位でを告げねばならなかつたのでを告げねばならなかつたのである。これは即ち禮護帝位である。これは即ち禮護帝位である。前者の轉纂は後者の戒

本職に於て看取するまでもな 事職に於て看取するまでもな を以て機底が可能であ るか否や。この事は勿論その

しめた。 歴に支那は、その思想と生 歴に支那は、その思想として、を 成し且つ構成せんとするすべ でを、その根柢より技本せん とした。即ち民職革命に於け をした。即ち民職革命に於け

治療に必要な諸作用を完全に具備し、從つて何等他の薬液用、防腐、殺菌作用、消炎作用、复別作用、

るものであります。 といて速かなる治療効果を有すを以て限を洗ふ手数を要せずして速かなる治療効果を有す

せず(シマズ、イタマズ)

用、防腐、殺菌作用、消炎作用、鎮痛作用など、凡を眼病の目藥の第一使命であります。ロート目薬は優れたる收飲作手輕に用ひて眼病を早い目に治すさいふことは家庭薬たる

+ 1 3 3

年島人農民が荒地を買ひ入れ、同じ民族のものたちと そこを拓いてゆく物語である。作者はその企園に於いて だい第一部を譲んだ感じでは、見事な文學にまとめ上 だい第一部を譲んだ感じでは、見事な文學にまとめ上 でするの意想が强過ぎて、作品が折角の現實との間に がよるの意材密質なやらに見えながら、讀後感は逆に働い でしまぶのである。

神、若しくは日本文化を語る神、若しくは日本文化を語るに於て、傳統乃至習俗の類ひないが、それは細上のものを文化社とせねばならぬたらうを化果とせねばならぬたらうを化果とせねばならぬだらうを、変化果とせねばならぬだらうを、変化果とせねばならぬだらうを、変化果とせればならぬだらうを、変化果とせればならぬだらうを、変化果とせればならぬだらうを、変化果とせればならぬだらうを、変化果とせればならぬだらうを、変化果とせればならぬだらうである。これらのすべての條者である。これらのすべての條者である。これらのすべての條者に於て適合せる日本から新

王道への危機

分も飲む

は怒ったやう

新世紀の秩序に生命を以て 洋、水の思想を語るに於て、 最も適はしい日本によつでよ ある。今更ことに日本論をな である。一旦さは、そのすべてに於て 自然の象徴であり、水の標化 である。山梁水明、まことに を語るべきないであらう。日本 その式なるものではないとも とする。況んや山紫水明である。 とする。況んや山紫水明である。 とき、果して日本の外に何處 を語るべきであないさないとも とき、果して日本の外に何處 とき、果して日本の外に何處 とき、まななななななない。多く またななななななないとも とき、果して日本の外に何處 とき、またなななななららか。多く

(一寸顔を上げて) あ (と又元の姿勢)

悪沙汰の思入れよろしく)



とき どうしたつてんですよとき どうにもからにもわかんなくなつちやつだわ、第一あの人つたら何かと云ふ

意をみたいに云ふし 意孝 そりやアね、ヨの字へ 横田の愛稀)がお前さんに してみりやなんか此儘お にしてみりやなんか此儘お にしてみりやないかなんで ちやらんぢやないかなんで たことが思はれるのかも知 れねエよ、その気持はよく わかるやらだね、だけどこ んざ犬に喰はしちやつて機つてな、ちつぼけな気持なってな、ちつぼけな気持な 共が行詰まりだ、だからなことをしてたんぢや二 嗣さんを知つ

要の云ふのも理様だ、繪まで入れた立識な御亭主のある造にまとまつた金は貸せ ねえやね、だから一人になったお前さんになる食そう を中でそつちの都合で金は 途中でそつちの都合で金は を中でそつちの都合で金は

0

中原開古

南國の童話を夢に聞く 紅い風車の街に出て何時もの茶房で 小酒井の全県と親父の金側を**資つ**な 何時醒めるかしら消えるかしらだかこの反逆兒の夢が心が…… ボンにザボンに春の女神が

狭霧の街に紅い風車が止つたら大陸の子はそしらぬ顔で地球を眺つ 大陸の子は「勘當」と「青い切符」が

還入来りて程息き場所に座

親指を示して一間守?

時間の学と別れてくれなく ところでだれ、

けぢやなし老後の為に貯むも若い は先方からもう 間 冗談でせう それ 女出入りで一 よちがなくだいから一生懸んが、その中 が、その中 しないで さんな、おさんな、お

さえすりや好いんだ、なごとすりや好いんだ、な流り五百種はかり借りちな通り五百種はかり借りちな通り五百種はかり借りちなんで見つちゃるねえや、そいつをもとでに社魔からどいつをもとでに社魔からどなくんなさい、なアに後はなからでも行つて立派に立直つでも行つて立派に立直つでもなんなさい、なアに後はなからど、こんなごとはあんだ、こんなごとはあんさい。こんなごとはあんさい。

類限なら昔お前されまな夫婦だ、三百 か切抜けでみないかつなしで低す。だからななしで低す。だからないなりではず、だからないのが、いからないが、いからないが、いからないが、いからないが、いからないが、いからないが、いからないが、いからないが、

き眼

の養生法

無能な胃腸

んだ、ね、 にわからせ にわからせ

現代服科藥の最高標準

民をして自ら治めしむるに如 かず、民を以て民を治むるに如 かず、民を以て民を治むるに如

せ、無みを止める等の離さが綜合所に、且せ、無みを止める等の離さが綜合所に、且を、無みを止める等の離さが綜合所に、且

膜炎に對する

よって解唆職を難し、消災作用によって総れは難一に、ロート目集の強い激滅作用に復病嫉惡のあるのは何によるかといへばそ と目曹が緒職級に跳して特に著るしい コート日薬の効果

能であって、 松病に でると 音歌が 対心し、 ・ 結膜炎 とれは 総際 (動も 眼検 がよくがれ、テクへ一般が開むとをがあれるとまばゆくて眼が開けられない。又 細が出る、観検が腫れる、明るい光級に を呼ばれるのがとれであるがトラホーよ 俗にはやり目、やに目。はれ目。ち目

ものを拭き取り部日動画、本稿に耐添なる な際水で腰をよく洗ひ、腰脳などの不認な な橋に配つたならば、窓時附敵の時きれい

角膜炎に對する ロート目

日 - ト 日 栗の 隆 れた 消炎作用は、 角膜の 災に 難して 握めて 有効に 勝さ、 現 と 牧 秋 作用 と 報 使 つ て、 酸の 鷹 り や、 ほ し を 去 り、 用 と 精 使 つ て、 酸の 鷹 り や、 ほ し を 去 り、 **施部の疾病は罪へられるに落るしい効果を** 明殿や改展が少くなり、動脈作用によって 楽の効果

職職、既は平、商射日光、酸原、鵬水な政はコウホウイータス氏蔵、耐忠蔵其物

表しい時には膨弾をかける事が必要である を通りを配行さればよいが、選明感が際に を通りを配行さればよいが、選明感が際に

し目、なみだ目、たどれ目など、呼ばれるが出て観験が悪海し、靴に無備を起し、火が出て観験が悪海し、靴に無備を起し、火が出て観験が悪海し、靴に無備を起し、火が出て観験が悪海し、靴に無備を起し、火が出ている の思い部分に辿る炎症である。その症状との思い部分に辿る炎症である。その症状との思めた概な、ハッキリとした供感とそ、の見がない。

林敷の理想を能理したもので、 戦性を传せ幅、へであることは、 電機性を停せ幅、へであることは、 電 とは、イ

人(はずりないはいいと角膜炎(対はないに関)に就て

彼に凝え多い総票がと他順次に眺いて述べて見よう。 を繋りたまへ、そして正しい観の窓生法を知って置かれることが強にである。以下職場の中を繋りたまへ、そして正しい観の窓生法を知って置かれることが強にである。近代人ようべる明朝と健観を集と記代人にとつて、眼の健康と美とは正にその生命観である。近代人ようべ

鄉 用 50 鏡

山田安民 ★版市東战區豬側野町柴所 大阪市東區南久資寺町

> 各地施店にあり

大日本製 護 株式 會社 大田本製 護 株式 會社

ロート目楽は近代服科楽の理想を實現し點眼して限に不快なる刺戟なく(シマズ、イタマズ)其に「服の醒めた様なけ、大阪」を費えることは誇るべき特色の一つであつて、これけ、政」を費えることは誇るべき特色の一つであつて、これが、は服病治療上は勿論、又スポーツの前後或は讀者、記帳、は服病治療上は勿論、又スポーツの前後或は讀者、記帳、なめます。 F. 10.1

へます

T



かれー・が生命を維持し、活動を行けて行くことが出来るのによるのでありますがその為めによって、これを補給しなければなりません。ところが出来るのは、 を増したいと思ってゐるのに反となりに感少したりする樣でしたら も早や疑ひもなく胃傷障碍を起 してゐる證據で百の榮養素も遂 に無能な胃傷では如何んとも を御いれている。 一部では、 一では、 一では 一では 一では 一では 一では 一では 吸收されてこそ始めてエネルギ りで、食物が完全に消化 ならないのです、つまり胃 が完全に消化 食べたものがエネルギーとな 若し、あなたが肥りたいと望 か様に胃腐機能の重大性を考 ーとなるのですから。 で頂きないのであります。 ますならば、例へ軽症なりと ますならば、例へ軽症なりと 活をい 生命を維持し、

(日 编 水)





這**國際**科 產

松本等為

会話3・三七五六番 日本校到使局前



林

面

料料

格 日本

事門

日へのナスク

三巻競

野京県督格一〇八 第2.四天大九番

智 題 码 码 码 码

能大 資際

料料

電 2 • 三二九七番

機等機関二〇



深町院

レントゲン科・物 振 科 内科小児科・介科 ・ 新科婦人科 ・ 大科・新科婦人科

帝川四十回·○新 標京永樂町ニブリ



新京清和梅七〇二 新京清和梅七〇二

知り

太經院

[人员胜惠]

提內一 炭號 粒 性外外 同刊科

外科性病

院

睁

(月)字(名)题

●新3・三二九六字 舞町 二丁目七

電2・一大〇五番 製安通郵便局ノ北 へ約半丁

隨人 意院







門事科兒小 意能

太田医院

TEVE . FE

小児科

際院

小兒科專門

サイストスト

概念 - 二大〇七香

爾 田島等子

窓震

内科· 小兒科



外産レントゲントゲン科科科科 或 完人院 都醫 吸科專門 三井耳鼻科 新京電 * 會計選 醫學博士 三 井 電學局八八五香 E. 女 醫 架田 十 等 衛室 光解 住腳 危宣 電 8 · 五三九七番 花蜡南 **原德** 院德 院 砌人份 官學時四丁目 # 一

折島医院 內科。 小兒科 **臺灣**院 后人科 · 物飲料

療文特別市百派街光ー七 (長生部長)

酰 長 河海光百里

(記念公會祭前)

院案 **満洲國通信** 社报



から世七ाに 位上する旨を通告、永樂町三の一二東亜鉱館でも従来六量二十五間を三間 位上げして家貿二十五間を三間 でも従来六量二十五間を三間 でも従来六量二十五間を三間 でも従来六量二十五間を三間

では、 で電局でも手の下し機が にない以上消極的に家質を抑 たない以上消極的に家質を抑 たない以上消極的に家質を抑 たない以上消極的に家質を抑

の停は

リマス「人は人道」

徳普及も

有京交通協會推薦一及のヒット修、首

は正

に

つてる。 さ、なほ 西の風がなな であるがは

能名 ムムムム

東族は四日

さに見玉公園の

の杏も

今年も努力致

しませう

敵主智情近職

| 本学学院、白

北 夫

吉

南東地の西地の西北京

伊東伊勢喜

が 原名地域 近極

職を攻撃しこれ。 機関で友軍の苦島 少佐 千場 英喜

安東

延

対決に対し、
 対決に対

首参管下順天署及び長通路客定帰憲談日廿五日に開くが、

伊敏河減水伊敏河の

るは十八日眞性天然痘と狭

草白木

商

佐

協和會徹

て級脳なる関節的精神訓練 を行ふ ・技術指導員並にその他關係 技術指導員並にその他關係

音 宇に結束し表面に関防脓品 でに結束し表面に関防脓品 では動分量は現地に於て適宜 が定、梱包は所定の方法に が定、梱包は所定の方法に での方法に での方法に での方法に での方法に での方法に での方法に

動物関地鎮祭 竣工工事場で地鎮祭を行んてある南嶺動物関比 銀子 で、た なったので、 のかいることとなったので、 た なったので、 た なった 、と愈は工 頃と時務支總職

避棄の悪智防止

省次長語る することになつてゐる、なほ 場で開催されるが、參加希望 場で開催されるが、參加希望

方轉出 念願の

各理製店では會員祭の前資を 力のであり、期日切迫するに つれ飛ぶ様に資行が増加し、 つれ飛ぶ様に資行が増加し、 一合せは左の如く決定した 構本芳保(不二)對宮橋丈 大く関西) 結城敏夫(無) 野林寅夫(京協) 鈴木未大 (不二) 對吉川英二、駅の 和 「本本大人」 「京協」 鈴木木大

太郎《京協》長谷田中華男(不二)野高橋金吾田中華男(不二)野高橋金吾田中華男(不二)野

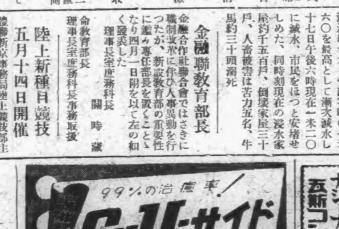
野北大橋)へは「美弘へ

無敵振口對佐藤ジョ 熱狂にちならせるよ 熱狂にちならせるよ

齊藤大使遺骨故國

横濱)

建國體操講智 H から九日間









乞 御

集し夫々治安部を通じて贈した大人治安部を通じて贈るをした十八日治安部とは昨年廿二月から同本部のは昨年廿二月から同本部のは昨年廿二月から同本部のは昨年廿二月から同本部のは昨年廿二月から同本部の日本部では、 警民協和懇談會 長通路署懇談要項

治安部献金三件 せることになった

で交通道温を徹底

開店一周年記念の為木炭特賣中の

處

今回の関助で總務應参事官と なつた楽出資道會社入りをすることに決定、總書應参事官 はそれまでの一時的のもので 海井理事官來社

官は華北交通入

清眼堂

軍用双眼鏡 州五圓より二百圓 フリズム 個より

間萬 昭和十三年四月上の皮奉懇願候上 一芸表御諒察願上は 値上値段を以て實施させて 顧

同

清眼堂

四月廿日より組合員一 頂しことと 0)

し既に大連奉天及各地に於ては去る一月以着近來加工原料及工賃の騰貴は我々同業者存候。 先は御挨拶迄如斯御座候奉仕致可申候間今後共宜敷 (15 申順り上存 顧の

得己來る

拶

新東洋/ 大社交場 シド 美女 給募住 期迅速 H H 1 3

3560 6920

接替口座大板四七九九六番

出口金屬彫刻所

話 ② 四

非常な御好評 特に四月二十日迄日延べ致します 依(二圓六十段の處)一一圓十錢種風景します 新立市中華胡同領事館東 に付



ノいとてラもに粧化力ツメドンハの性女代近く モな便機だし形闘を粉白ナコ子粒徹極いし美のキラ

> 外がみやけ気話次梯配達 平野工務所 觀問五丁目六 觀問五丁目六 ロシヤ菓子

> > 境建町二丁目十八番地

春陽大見切 豊質店 三笠町三丁目一五

吉光堂療院

益

トラックの側川は 特別樂安心散

あんま 第二條 心 堂

乳もみ専門

清水堂鍼灸院

◇あんま特設

では、一世の一世 タイプ印書 勝第・文案

宋松接骨院 中央通り **阿克水坝**河 **西**西三西三西

印刷液帳薄 三友社

古物

| 育児堂で ■3五一三六|

整正月



貸凹勉强

知愛

五九五三③鹿、陶社日朝五二通祭二東

曾流唱

大安高貝



古光堂族院



☆☆セニセ素



階タイピスト養成 規則書進品 不前、午集 変則 授 業 宮羽タイプライター 一面臓 滿洲直賣所 ★ (2) 四四五二番







全医廷冢

米 『こんな處に永居は無用:』 と磯吉は、二人の子分に挟け られて這々の態で逃げ出した 大阪八軒家の船膏場は 今日 は一帶に朝から何となくざわ めいて居た。

育見十二ヶ月

病氣の豫防と手當

他の中に消えるもので、繰り永くを は大策に乾き、一選問位で設落し が変し、満寒なガーゼを置て、お で変し、満寒なガーゼを置て、お で変し、満寒なガーゼを置て、お で変し、満寒なガーゼを置て、お

母親の醫學知識

核蝇 雪的 すか 数

為 す 13/11 さ 8 क्रा



電話及金融

金融即時・長期秘治 機なアタマ金で買入が出来ます

電

話

こんなに危険

サック 類化し易く用 発症性の百貨店 カメラ修理 震災の場合の

人船町四丁日 2

刻あんま

はねつぎ

「日本文 編州 原編家政編家 ・中央看連輯會

新京寺野町一丁山 本茶道具は お茶と



